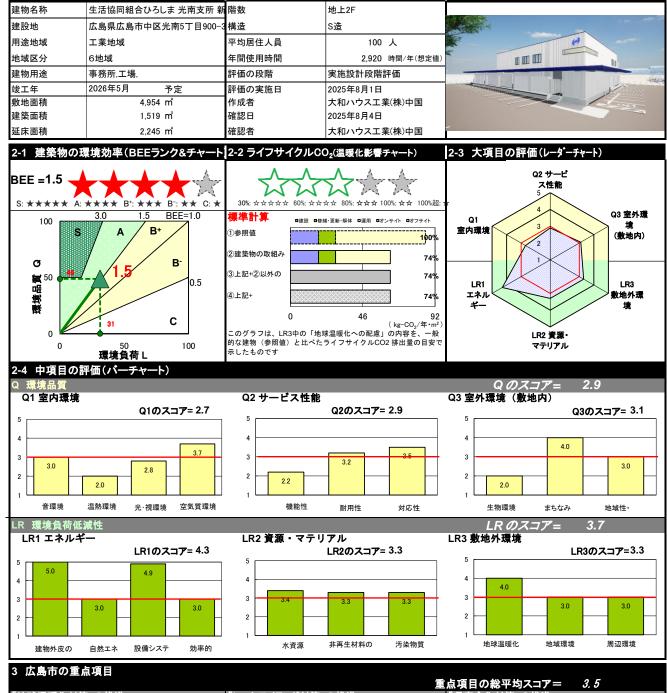
I-1 建物概要

CASBEE 広島

▮評価結果

■使用評価マニュアル:CASBEE 広島 2016年版

1-2 外観



3 広島市の重点項目		
	重	点項目の総平均スコア= 3.5
「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア= 4.0	スコア= 2.3	スコア= 3.3
設計の計画上特段に配慮した事項	設計の計画上特段に配慮した事項	設計の計画上特段に配慮した事項
BPIm=0.65 / / BEIm=0.61 / /・節水型便器の採用	/	・給排水配管は上位3種がB以上、Eは不使用 / ケーブル
・LGS下地に加え、OAフロアの採用 / LCCO2排出率=8 7 %		ラック配線を採用
7 %		

- ■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency(建築環境総合性能評価システム)
- Q: Quality(建築物の環境品質)、L: Load(建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction(建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency(建築物の環境効率) ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
- ■評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される